



# コツコツ とことん

大仙市立太田中学校  
令和4年1月17日  
NO. 110



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

## 1・2年生の冬休みの宿題から ~マンダラチャート例~

年度末までの目標設定とマンダラチャートの作成を1・2年生の冬休みの宿題として出しました。休みが明け提出されたマンダラチャートを見ている最中ですが、その二例を紹介します。各自のマンダラチャートは教室に掲示しますので、PTAなどで来校した際にじっくりご覧ください。

**太中語マンダラチャートmini**

**3年生への準備**

- 体力**: 3食の食事, 運動, 生活, 忍耐力
- 成績**: 苦手教科克服, 分からないところを問う, 家庭学習の時間を増やす, 先生に聞く
- 人間性**: 思いやり, 信頼される人間
- メンタル**: 自信, 感謝, 継続力

**太中語マンダラチャートmini**

**集中力UP**

- 勉強**: 目標を定める, 休みの過ごし方, 環境を整える, ルーティンをつくる
- 成績**: 集中タイムを決める, 何のために勉強するかを明確にする, どこまで作業を集中させる, 早く始める, 意識
- 気分転換**: 軽い運動, 音楽を聴く
- 生活習慣の改善**: 早起き, 早寝, リラックス, 1日1日を大切に, ストレス解消, 適度な運動

## 「靡不有初 鮮克有終」

靡<sup>ワ</sup>  
不<sup>レ</sup>  
有<sup>ラ</sup>  
初<sup>メ</sup>  
鮮<sup>ニ</sup>  
克<sup>ク</sup>  
有<sup>ル</sup>  
終<sup>ハ</sup>

[書き下し文]

初めあらざること靡(な)く

克(よ)く終わりあること鮮(すく)なし

[原文の語訳]

初めがないものはないが

完成した終わりは少ない

[分かりやすい解釈例]

物事をするのに、初めは誰でも計画を立てて一生懸命にやるが、それを最後までやり遂げる者は少ない。

後半部の「鮮克有終」が「有終の美」の元になった言葉です。

「有終の美を飾る」という意味は「最後までしっかりとやり直し、最後を立派に仕上げることで、結果が立派であること」です。学校生活に当てはめると、「有終」は3年生にとっては卒業、1・2年生にとっては修了を、「美」は自分の立てた目標、自分が描く成長した姿を、「飾る」はその「美」に向けて最後まで努力することを指すのでしよう。「有終の美を飾る」まで残り2ヶ月半、後期後半が始まりました。子どもたちには、今一度自分の「美」を心に刻み、「飾る」決意を新たにスタートを切ってほしいと思っています。

過去と他人は変えられないが

未来と自分は変えられる

(エリック・バーン)

太中生全員が最後まで努力し続け、今年度の終わりに、自分自身で「有終の美」を飾れたと、自分を褒めることができる、そんな後期後半にしてほしいと願っていますし、そのために、我々太中職員も子どもたちに大きな期待をもち、最大限の手助けをしていく所存です。



焦らない でも あきらめない  
(斎藤茂太)